

東広島市公共下水道
(第五回変更)

東 広 島 市

平成 31 年 1 月 29 日

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成31年01月29日

計画の名称	東広島市公共下水道												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	東広島市												
計画の目標	本市では、清潔で快適な居住環境の維持・向上を図り、海域や河川、湖沼等の公共用水域の水質保全・向上を図るため、全国平均と比較し遅れている公共下水道の整備を早急に進めていきます。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,198	A	2,198	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	公共下水道(広義)により汚水を排除することができる区域の面積を2,040ha(予定)から2,150haに増加する。 公共下水道整備済み面積 公共下水道供用面積または整備が完了し供用を予定している面積	2040ha	2150ha	2150ha
2	良好な水環境創出のために必要な処理場施設増設の整備率を0%(H27当初)から67%(H31末)に増加させる。 処理場施設増設の整備率 整備が完了した施設数(施設)/増設が必要な施設数(施設)	0%	0%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島市東広島処理区(未普及対策)	75~800 L=8km	東広島市						930	-	
	A07-002	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島浄化センター(水質保全)	水処理施設 一式	東広島市						300	-	
	A07-003	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島市黒瀬処理区(未普及対策)	75~800 L=5km	東広島市						310	-	
	A07-004	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島市安芸津処理区(未普及対策)	75~450 L=2km	東広島市						190	-	
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	福富浄化センター(資源循環形成)	汚泥処理設備 一式	東広島市						108	-	
	A07-006	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	豊栄浄化センター(資源循環形成)	汚泥処理設備 一式	東広島市						110	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島市沼田川処理区(未普及対策)	75~450 L=5km	東広島市						250	-	
											小計						2,198		
											合計						2,198		

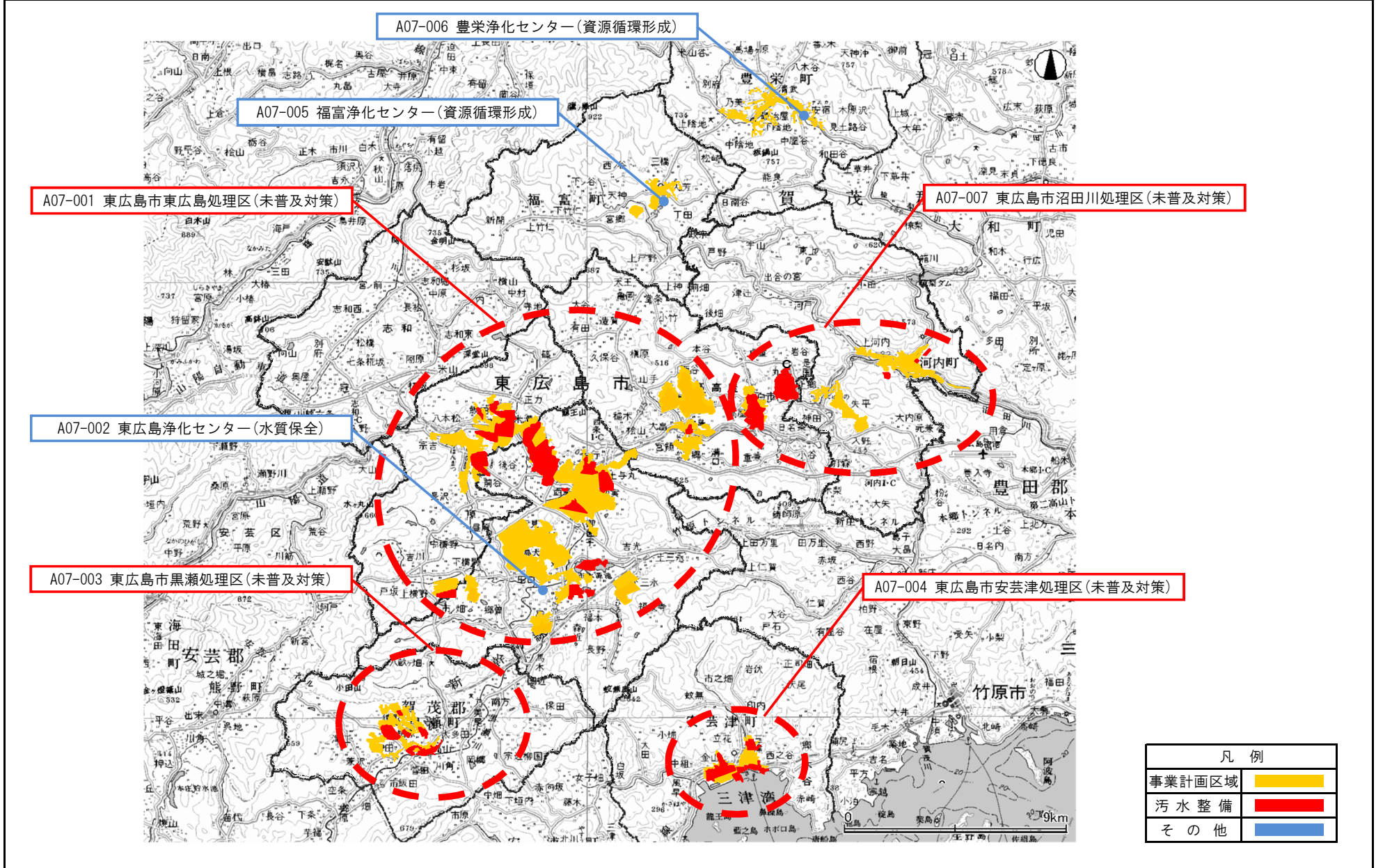
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	230.000	293.000	315.980	124.000	33.100
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	230.000	293.000	315.980	124.000	33.100
前年度からの繰越額 (d)	68.700	0.000	19.800	0.000	98.680
支払済額 (e)	298.700	273.000	253.995	25.320	59.730
翌年度繰越額 (f)	0.000	20.000	81.785	98.680	33.100
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	38.950
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.6%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—	—	処理場の処理方式変更 に伴う変更

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	東広島市公共下水道		交付対象	東広島市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			



本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。

事前評価チェックシート

計画の名称： 東広島市公共下水道

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業との関係	
I. 目標の妥当性 1) 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

